

おう

みぎ

ひだり

た

おとこ

1 王さまの右と左に立っている男に

き

気をつけなさい。

あめ

ひ

た

みず

い

2 雨の日には田に水を入れます。

こ

いぬ

くるま

3 子犬を車にのせてあげなさい。

もり

うえ

そら

つき

み

4 森の上の空に月が見えます。

はな

び

おお

おと

みみ

5 花火の大きい音が耳にとどきます。

1 五円玉には、九この文字がありました。

2 町には、七百人の男がいました。

3 村には、八十一人の女がいます。

4 林の木の下には名もしらない草がはえて  
います。

1 手を口にあてて、早く先に出なさい。

2 虫には、六本の足がある。

3 山の川の中に白い貝がいます。

4 小学校三年生が四人、力いっぱい  
はしつた。

1 土つちから竹たけが二に本ほん、出でています。

2 夕ゆうがた早はやく休やすむのは正ただしいことです。

3 天あまの川がわは、千せんこの金きんの石いしのようです。

4 赤あかと青あおの糸いとはよく目め立だつ。

1 生活科は三年から理科や社会になります。

2 図画や工作、国語も楽しい。

3 一組の茶色の牛の角がおいであります。

4 空が晴れて明るいと、東西南北がよく見える。

1 冬ふゆは毎日、雪ゆきがふつて、大地ちは白くなります。

2 夏なつの昼ひるの雲くもの形かたちがおもしろい。

3 姉あねは午後ごごに汽車きしゃで帰かえって来きます。

4 今いまは、海外かいがいとも直通ちよくで電話でんわできる。

1 広い野原を走る馬に、弓矢を引くのを、

女の人とが止めました。

2 春の朝に、黄色の羽の鳥が鳴いていました。

3 秋の夜には星が何万も見えます。

4 弟が何才か知りません。

1 お母かあさんは、元もとから新聞しんぶんをよく読よみます。

2 魚さかなや肉にくや麦むぎや米こめを食たべましょう。

3 妹いもうとは丸顔まるがおで首くびが細ほそい。

4 自分じぶんの思おもいの多おほくを紙かみに書かきなさい。



1 一週間は七つの曜日があります。

かたな

う

か

2 刀は売っても買ってもいけません。

さん

すう

とき

けい

さん

こた

はん

ぶん

3 算数の時に計算した答えの半分は

あ

合っているはずです。

あに

からだ

ふと

こえ

4 わたしの兄は体が大きいので、太い声が出ます。

1 工場内の光が、強くなつたり

こう

じよう

ない

ひかり

つよ

弱よわくなつたりします。

2 友は店の近くの公園で何回も歌を

とも

みせ

ちか

こう

えん

なん

かい

うた

歌うたいます。

とお

うみ

え

きよう

しつ

3 遠くの海の絵が教室にある。

とほ

まえ

くろ

いろ

いわ

4 寺の前に黒い色の岩があつた。

1 用があつて東京に行つたとき、日記を書いた。

2 里の家の戸は古いが、高い門は新しい。

3 風が強いので、交通に気をつけて歩きなさい

と母に言われました。

4 谷に行く道は、市の中で一番長い。

1 よく考えると、その船に心当たりがあります。

だい

でん

ち

おお

2 台の上にあつた、電池の多くは

き

切れていました。

ちち

おや

あたま

け

すく

3 父親の頭の毛は少ない。

おな

ほう

てん

せん

4 同じ方に点を線でつなぎなさい。

1 歯はがいたいのので、病院びょういんの医者いしやが指定しじやした

薬局やうきやうくに行つた。

2 太陽ようの下で羊ひつじと遊あそんでいる。

3 期待きたいされたが、一点いってんを死守ししゆするのに終始しゆうしした。

4 宮中きゆうちゆうの祭礼さいらいでは、神様かみさまのために笛ふえをふく。

5 日本の都とや県けんは、アメリカの州しゆうにあたる。

1 君主くんしゆに、和服わふくか洋服ようふく、どちらを

着きるか丁重ていぢゆうに申もうし上げた。

2 ひどい寒波かんぱで温度おんどが下がり、

急速きゅうそくに氷こおりがはった。

3 委員会いゐんかいで、世界中せかいの人の平等びやうどうの問題もんだいに

ついて、意見いゐんを言ったが反対はんたいされた。

1 投球練習せず登板したので、代打に

とう

きゅう

れん

しゅう

とう

ばん

だい

だ

かる

う

けつ

しょう

ま

軽く打たれ、決勝で負けた。

てつ

きゅう

きょく

めん

や

ね

2 鉄橋に曲面の屋根をつけるのは、

く

やく

しよ

だい

し

めい

区役所の第一の使命だ。

しやう

わ

だい

あく

い

も

あん

ごう

3 昭和時代に、悪意を持って暗号を

てい

ついで

ほう

調べた人が、国外に追放された。

しよくぶつ よう りよく はい れつ

1 植物の葉緑体の配列や、

しん か けん きゆう たす

進化の研究で助けてもらった。

ぞく かん おう いく かん みじか かい しき

2 水族館と中央体育館で短い開会式を行った。

のう ぎよう しょう ぎよう りよう めん ちよう せい

3 農業と商業の両面から調整しないと、

み うご

身動きができなくなる。

じよう いん いん しゆ うん てん みずうみ たい がん

4 乗員が飲酒運転で、湖の対岸の

みなと む

港に向かうわけがない。



1 他人たの幸福こうふくを横取よこりするようどな人ひとは追放ついほうされるべきだ。

2 駅えきで係員かかりいんが乗客じようきやくの旅たびの安全あんぜんについて相談そうだんしていた。

3 箱庭はこにわのようはたけな畑しで仕事じごとをしても、手かわの皮かわがむけてしまう。

4 その島しまでは豆まめを作り、油あぶらであげたり湯ゆでにたりしているが、

味あじはつけない。

1 実に悲しい事だが他にも、坂から落ち、

血を流して苦しんでいる人がいた。

2 筆で文章を書く予習をなささいという

宿題があった。

3 重い荷物の部品を発送したが、

受け取ったという返事がない。

1 デジタルカメラの写真を消去した。  
しや しん しょう きよ

2 表の道路で銀の皿を作る道具を拾った。  
おもて ろ ぎん さひら ぐ ひろ

3 やけた炭を注意して見ると、昔の書庫の柱だった。  
すみ ちゆうい むかし こ はしら

4 暑さのせいか、鼻息があらう。  
あつ はな いき

5 起きるとすぐに一秒をおしんで有名な童話について勉強を  
お びよう ゆう とうわ べん  
した。

1 いつもの何倍ばいも深くもぐって泳ぐ理由およがない。  
ゆ

2 二階かいにある三年の学級きゅうの日記帳ちようを持って  
も

いく。

3 次じに住む家は美しい。  
す うつく

4 その漢詩集かん し しゅうについて感想かん そうを言った。

1 不覚にも陸軍の兵隊に包囲されたが、

戦争に敗れたわけではない。

2 熱帯の気候を愛好している。

3 祝い事には松竹梅が必要だ。

4 昨年、景観を害する建物が焼失した。

1 貨物を運ぶ飛行機も、航空機の種類だ。

2 府議会は、労働に関する法令を改めた。

3 その生物の数は約一億以上、一兆未満と言われる。

4 加工に便利な材料を求める。

5 不健康な胃腸は早く治すべきだと伝えられた。

1 変わった歌の輪唱を聞いた。

か りん しょう  
ど けつ か ねん がん ひょう たつ せい

2 努力の結果、念願の目標を達成した。

ざん ばん ふん まつ き かい かん せい

3 残飯を粉末にする機械が完成した。

ふ ろく し けん かん つ

4 付録に試験管が付いてくる。

ふく じん みる よろこ ぎ あん れん ぞく

5 副大臣は、国民が喜ぶ議案を連続して作った。

れい せい き ぼう せき じゆん

6 冷静に考えれば、希望通りの席順にはならない。

1 辞典じ てんの使い方を特訓とつ くんした。

2 歴史的選挙れき し てき せん きよで、信念しん ねんを持って差別さ べつに反対する人が

多く得票とく ひようした。

3 最初の約束さい しよ やく そくとは関係かんなく、旗の位置はた い ちが告げられた。

4 みんなと共同きよう とうして、放課後ほう かの風紀き ぎを良くしよう。



1 救すくいを求もとめて泣なく人々にも特とく例れいはない。

2 仲なかのいい博はか士せは貯ちよ金かが日か課かという変かわり者だ。

3 無む理りんに車てい輪りんを停お止おさせると、じくが折おれてしまう。

4 英えい語ごで印いん刷さつされるお札さつが束たばになっている。

5 型かたにはまらない芸げい人じんが、周しゅう辺へんの参さん加か者者を笑わらわせている。

1 低い給料で学費が足りず、借金をした。

ひく

きゅうりょう

ひ

しゃっ

2 堂の内側まで街灯が照らしていたので、

どう

がわ

がいとう

て

害虫の観察ができた。

がい

ちゅう

かん

さつ

3 何にでも積極的だった孫が卒業した。

せつ

きよくてき

まご

そつ

4 塩も必要な栄養だ。

しお

ひつ

よう

えい

よう

5 風は冷たいが、自然に菜の花の芽が大量に出ている。

つめ

ぜん

な

め

りょう

1 勇ゆう気を出して徒競走と きょうそうに出るよう説得せつとくする。

2 倉庫そうこに底そこが浅あさい巣箱すがある。

3 その老人ろうじんは季節きせつの変わり目かには、

山脈みやくのふもとの牧場ぼくで静養せいようする。

4 浴衣ゆかたを着た児童じが鏡かがみの前に立っている。

5 反省せいしんして書いた清書せいしが入賞しょうした。

1 郡ぐんの名士しの夫人ふが、象ぞうの出産さんに協力きょうりゅうしてくれた。

2 司法長官しほうかんに氏名しめいを伝つたえる。

3 単たんに固かたいだけの器うつわを落おとすと、欠かけたり飛とび散ちつたりしやす

い。

4 各国かつこくが協力きょうりゅうして、殺人ころしの毒ガス兵器どくガスへいきをなくすことに

成功せいこうした。

5 半径けい五キロの中なかだけで、漁りょうができる。

1 武力ぶりくを使うあつ 圧政せいに対して、再びふたたび 非暴力ひぼうで立ち向かった。

2 税制ぜいせいの複雑ふくごつな構造こうぞうが理解かいできない。

3 かれには犯罪はんざいを犯おかした確証かくしやうがある以上、

謝罪しゃざいする義務ぎむがある。

4 桜さくらを保護ほごする技術ぎじゆつについて講義こうぎした。

5 財布さいふの中ちゆうのお金を預金よきんすることに賛成さんせいだ。

1 国際的な適正基準で、綿織物を検査する責任がある。

2 その指導者は肥満のために故しようし、所属するチームを

解任された。

3 出場許可を得るため、可能な限り準備を進めておきたい。

4 舌を出し禁句を言ったことが原因で、退団させられた。

1 大河は、永遠に流れていると想像できる。

2 幹部となるべき人は、志と性格と常識を問われる。

3 かがれが編集した本が増刊として出版された。

4 敵から領土を国境で防衛するには、武力だけではだめだ。

5 豊富な資金で業績を回復し、

その利益を個人に貸し出した。

1 良質しうしつの銅製どうせい品せいが旧居きゆうきよから見きよつかった。

2 妻つまに似にている婦人ふに年賀状がじようを出でした。

3 複雑ふくざつな移動いが原因いんで破損はしていると判断はんされた。

4 弁護べんご士しになることを夢見ゆめている職員しよくがいる。

5 個人こじんの情報保じようほう護ほに制限せいげんをつけてはならない。



1 道徳とく的な人は、きちんと年賀状が じょうを出すものだ。

2 液体えきが変化する過程か ていを測定そくする。

3 現在げん ざい、現状げん じょうを保存ほ ぞんし、事故この経過けい かを調べている。

4 招待しょうした恩師おん しに演技えん ぎを評価ひょう かしてもらったら絶賛ぜっ さんされた。

5 道まよに迷い、あの墓地ぼまで往復おう ぷくしてしまった。

1 仮設の寄宿舎も増築をすると快適になった。

2 酸素の混じる比率を測定すると減少していた。

3 貿易の総額は、輸出入とも増加している。

4 近眼が災いして、境が見えない。

5 身の潔白を証明するため、独断で動いたが逆効果だった。

1 仏教ぶつに興味きょうを持ち、久ひさしく慣なれた家けを出でて修しゆ行ぎやうした。

2 証しょう券けん会かい社しゃに採さい用ようされず、集ぐんままつた群ぐん集じつは險けん悪あくだだつた。

3 銅どうを均きん一いつな厚あつささに精せい製せいする順じゆん序じよを授じゆ業ぎやうで述のべた。

4 鉦こう山しやんの經けい營えいについての指し示じを承うけたまわりたい。

5 勢いきおいを支さえる前てい提じよう条けん件が、現げん実に対お応うしたものではない。

1 祖先そは貧ましかつたが、余分よに米一俵び買ようくらいの錢ぜはあつた。

2 親おが留守るの間も、飼育しと耕作こをしなくてはいけない。

3 枝えに接せする葉はは略りしてえがいた。

4 出張ちして、もの燃もえ方はに関する内容よで講義こうを行ぎった。

5 規則きを守そらない態度たいの人がいると、意志し統とう一はできない。

1 聖域せい いきなき改革かくで民衆しゅうに激痛げき つうが走ることに異論い ろんがある。

2 尊敬そん けいする将軍しょうが、城しろにいる。

3 肺はいは呼吸こ きゅうのための臓器ぞうきです。

4 銀河系けい宇宙う ちゅうの秘密ひ みつを知りたい。

5 党とうをこえ、困難こん なんな諸問題しよ もんに善処ぜん しょしたい。発射しゃ開始。

1 その宗派しゅうはいでは天てんより降誕こうたんしたキリストを拜おがむ。

2 同盟めいどうして倒幕たうぼくに臨のぞんだ人が除のぞかれる。

3 俳優はいゆうが穴蔵あなぐらの中で簡単かんぱんな寸劇すんげきをした。

4 天皇てんこう、皇后こうごう、両陛下りょうてん下から宝たからを頂いただき、

貴族きぞくは興奮ふんでほおが紅潮こうちゆうしていた。

1 法律りつに従したがわない批評家ひの疑うたがいが裁さばかれる。

2 品川署しよで認みとめたことを、警視庁けいしでは否し認ちようしている。

3 我々われは、仁じん、忠ちゆう、孝こうなどの心を大切にし、

欲よくをおさえて誠せい実に生きよう。

4 賃金ちんの高い株かぶ式会社しゆうに就つと職し、長く勤じやっめられる者は若かん干名だ。

5 砂糖さとうや穀物こくの生産しゆうは安全保障の問題でもある。

1 腹筋ふつ きんや背骨せ ぼねが傷きずついた人を看護かんした。

2 内閣かくの指揮権き けんが拡大かくすると危あぶない。

3 亡なくなつた人の遺言ゆいと衣装しやうが郵便ゆうで自宅たくに届とどいた。

4 翌日よく、机つくえの上に並ならべてあつた卵たまごを誤あやまって割わつた。



1 幼おきないうちから、**値段**ねだんの安やすい一冊さつのノートでも、

**捨**すてさせないようにしている。

2 日くが暮ぼんれ、**晩**ばんになつたことも忘わすれ、**展覧**てんらん会用の

作品そう**創作**せんに専念せんした。

3 二班はんの人が**歌詞**かしの朗読ろうどくを担たん当する。

4 **秘密**ひみつを守るため、**裏**うらの片方かたの窓まどを閉しめなさい。

1 憲法では主権が国民に存することを宣言している。

2 その子供の延命対策は一刻を争った。

3 暖かくなって盛んに蒸発した水が、樹木から垂れている。

4 方位磁針に従って操縦し、

空港に向かって降下したと推察される。

5 私の心は脳ではなくて胸にある。

1 その縮尺では一枚の地図に収納できない。

2 著者の故郷を探訪するため、川に沿って歩いていくと、

源泉に至った。

3 厳しいことだが、己のミスで映画一卷が灰になった。

4 古い地層から、鋼鉄の棒などが見つかった。

1 内乱らんが起きた訳わけについて、誌上しで討論とうろんした。

2 補習ほで熟語じゆくの勉強すが済すんだ。

3 座すわって演奏えんそうする姿すがたを模もした像ようがある。

4 蚕かいこが作った純絹じゆんけんを乳白にゆう色そに染そめ、洗あらった。



1

○

2

○

3

○

4

○

5

○